

(様式2)新規評価シート

建設部 道路建設課

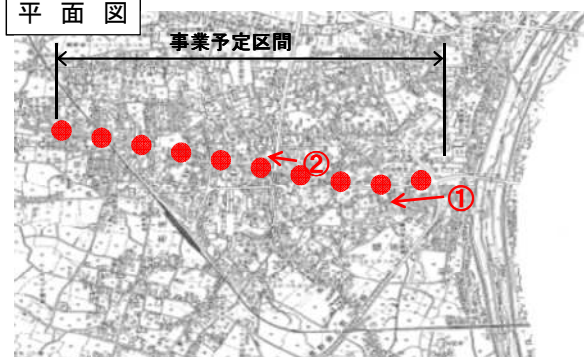
事業名		道路改築事業		路河川名等	(国)403号					
事業毎の通番		9	市町村名	小布施町	箇所名(ふりがな)	伊勢町～上町(いせまち～かんまち)				
事業概要	事業目的	小布施町は、昭和51年の北斎館の開館に始まるまちづくりのなかで、年間約120万人の観光客が訪れ、現在も「まちづくりの第2ステージ」として、官・民協働で、新たなまちづくりの動きが進められている。当路線については、現在の歩道は幅員が約1.0mと狭いが、小中学校の通学路にも指定されているが歩行者の通行に危険な状況となっている。また、特に冬期間は積雪が多い地域のため歩行空間の確保に苦慮している。現在、今後のまちづくりにおける当路線の整備のあり方について地域の合意形成を図っており、早期の対応が求められている。								
	しあわせ信州創造プランにおける位置付け	5-2 快適で暮らしやすいまちづくり(暮らしを支える道路網の整備)		事業実施の根拠法令等	道路法					
	関連する事業、計画等	須坂都市計画区域マスタープラン								
	保全対象・範囲 受益対象・範囲	計画交通量：8,400台/日								
	着手年度	平成27年度	事業期間	5年間	事業費(千円)	財源内訳(千円)				
	完成年度(見込み)	平成31年度	費用対効果	3.2	国庫	900,000	其他	540,000	県債	60,000
	全体事業内容(主な工種)	道路築造工L=1,250m、W=6.5(16.0)m			1,500,000					
	年度事業内容(主な工種)									
	事業効果	直接的効果(定量的・定性的)	走行時間、経費等の減少 40億円 災害に強い道路							
		間接的効果(定量的・定性的)	地域間交流の促進							
評価の視点	必要性	○代替道路の有無：あり(くだもの街道) ○交通結節点アクセス：小布施駅へのアクセス ○観光地アクセス：観光地に通じる道路(北斎館) ○地域の活性化：小布施中心市街地(観光施設集積拠点)への1次アクセス							評価	A
	重要性	○関連計画、重点施策との整合：しあわせ信州創造プラン 調査箇所 ほか ○緊急輸送道路の路線指定：緊急輸送路(2次) ○地域指定：積雪地域							評価	A
	効率性	○費用便益比(B/C)：3.2 ○事業期間：5年(H27～H31) ○工法等の比較検討：ルート比較を検討予定 ○他事業との連携：なし							評価	B
	緊急性	○近年の交通事故件数：H23:1件、H24:1件 ○渋滞及び騒音・振動の緩和：イライラ箇所の解消(中町南交差点) ○歩道整備：通学路指定あり(栗ヶ丘小学校) ○道路構造：現況幅員5.0m							評価	A
	計画熟度	○事業情報の共有：小布施町の主催する町づくり会議(H20～)、道づくり会議等を通じ、地元住民へ周知 ○地域の取り組み：積極的な取組がある(町づくり会議、道づくり会議等により、地域住民自ら計画に参加) ○地域の合意形成：事業目的について、合意形成が図られている ○住民との協働：景観に配慮した町づくりに、住民が参加する意志がある							評価	B
	部意見	事業の必要性、重要性は高いが、整備手法について地元要望を含めた調整が必要であるため、事業化を見送りたい。	行政改革課意見	必要性、重要性、緊急性が認められる。	評価結果	総合評価				B

【位置図、平面図、構造図等】(縮尺任意)

位置図



平面図



事業概要説明図表

【整備の必要性がわかる状況写真等】



事業周辺環境

①事業実施に至る歴史的経緯・社会的背景	(国)403号は、中野市から須坂市を結ぶ主要幹線道路であり、本事業区間は小布施町の中心市街地である伊勢町～上町である。	
②地域からの要望経緯及び地域の関わり	本事業区間は、朝晩の通勤時を中心に混雑状況が見られ、イライラ箇所にも指定されている。当該箇所は、観光地である小布施町の玄関口になっており、車両交通が多く、錯綜している。栗ヶ丘小学校が近隣にあるが、歩道が狭く、歩行者が危険にさらされている状態となっている。	
③事業説明等の経緯	本事業区間では、小布施町の主催する町づくり会議、道づくり会議が実施されており、地元住民からも事業化の要望が挙げられている。このため本事業区間も早期の事業化が求められている。	
④他事業・プロジェクトとの整合、関連	小布施町の主催する町づくり会議、道づくり会議等と調整し、事業を進めている。	
⑤自然環境・生活環境への影響と配慮	周辺環境と調和し、地域住民の意向に沿った工法を検討している。	
⑥地域活性化への影響と配慮	本事業により交通の円滑化が図られ、付近の商業施設等の活性化も期待される。	
⑦その他	コストの縮減が期待できる案を採用している。	
	事業代表地点の緯度経度	北緯:N 36° 41' 59" 東経:E 138° 18' 59"